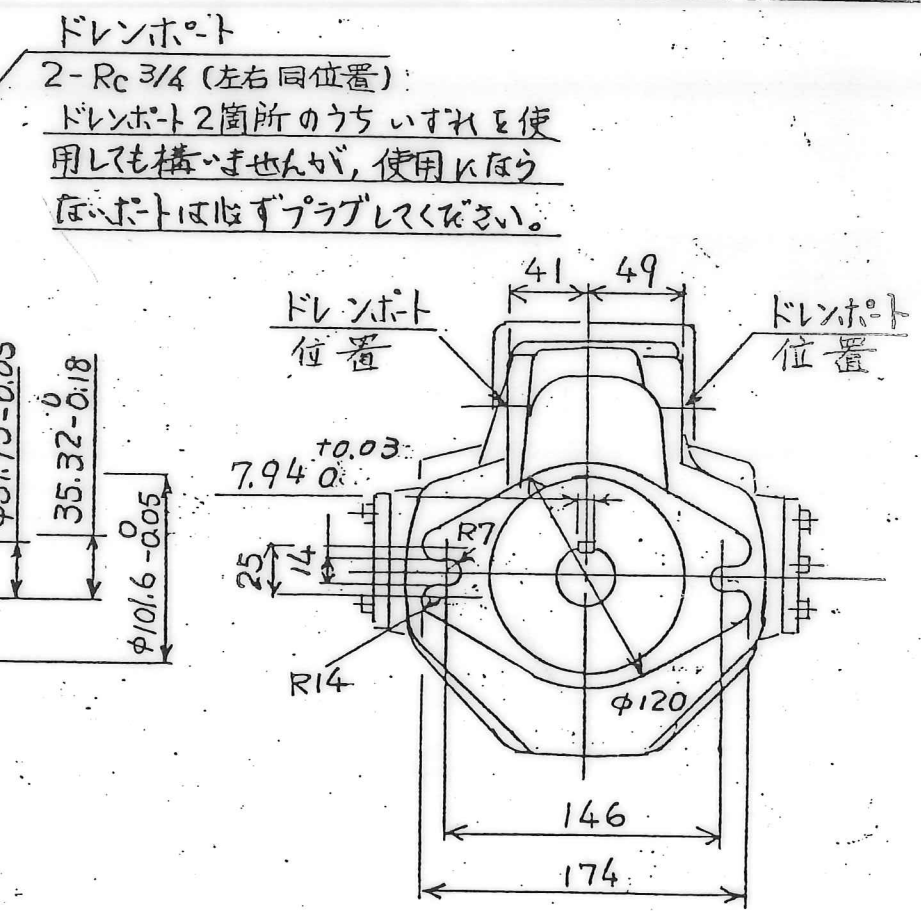
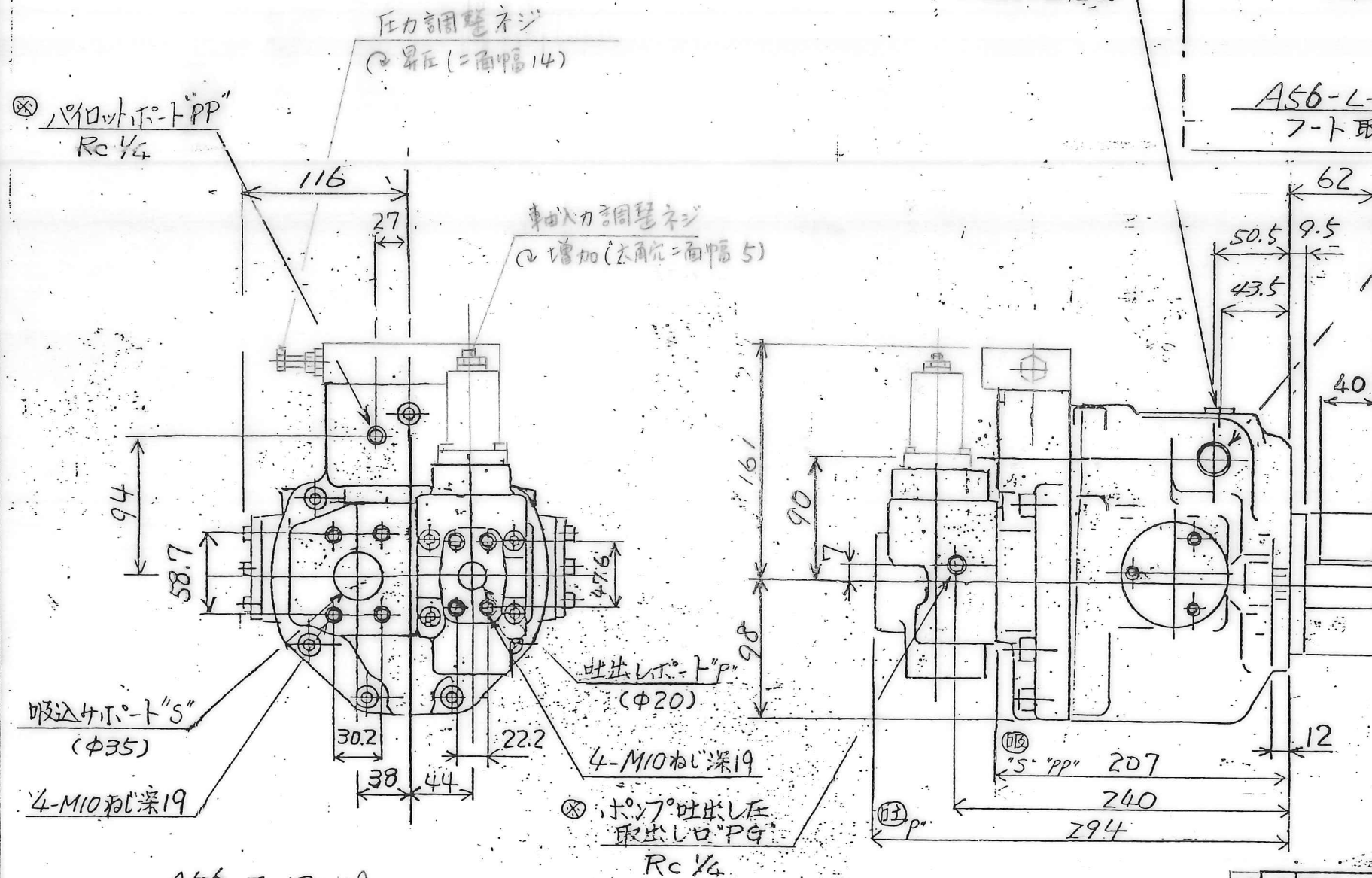
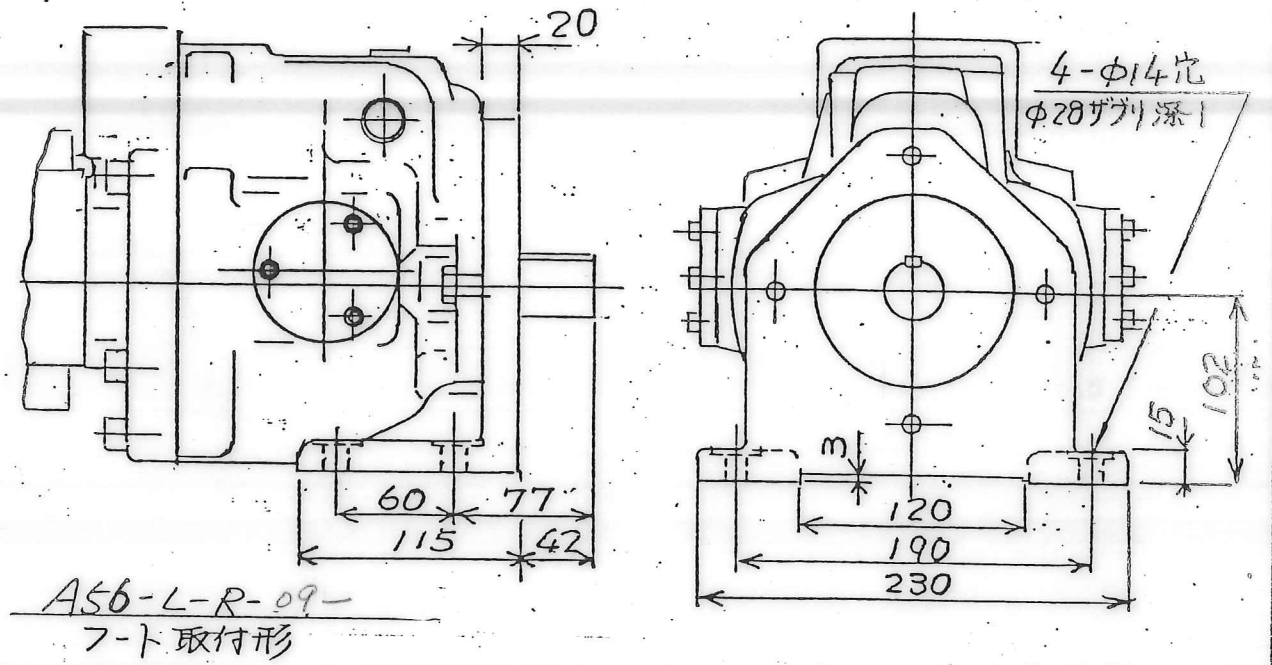


管フランジキット

- 管フランジ取付面は SAE J 518  
4ボルト スプリットフランジに準拠します。
- ポンプには管フランジキットが付属されてお  
りませんので、ご使用の際は下記によりご注  
文ください。

対応するポート (呼び口径)	管フランジキットモデル番号	
	ねじ込め形	添付形
吸入ポート (1/4)	F5-10-A-10	F5-10-B-10
吐出しポート (3/4)	F5-06-A-10	F5-06-B-10



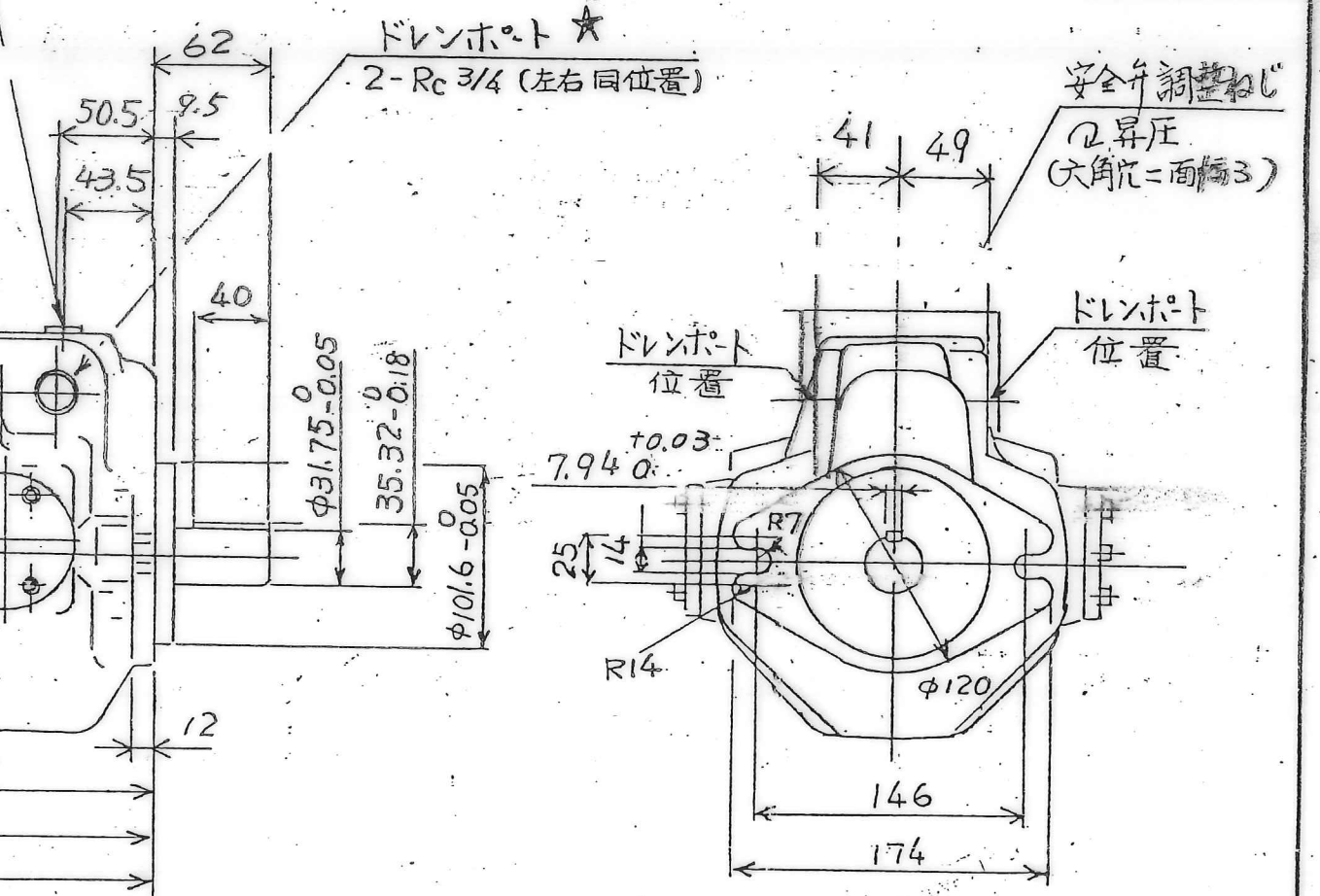
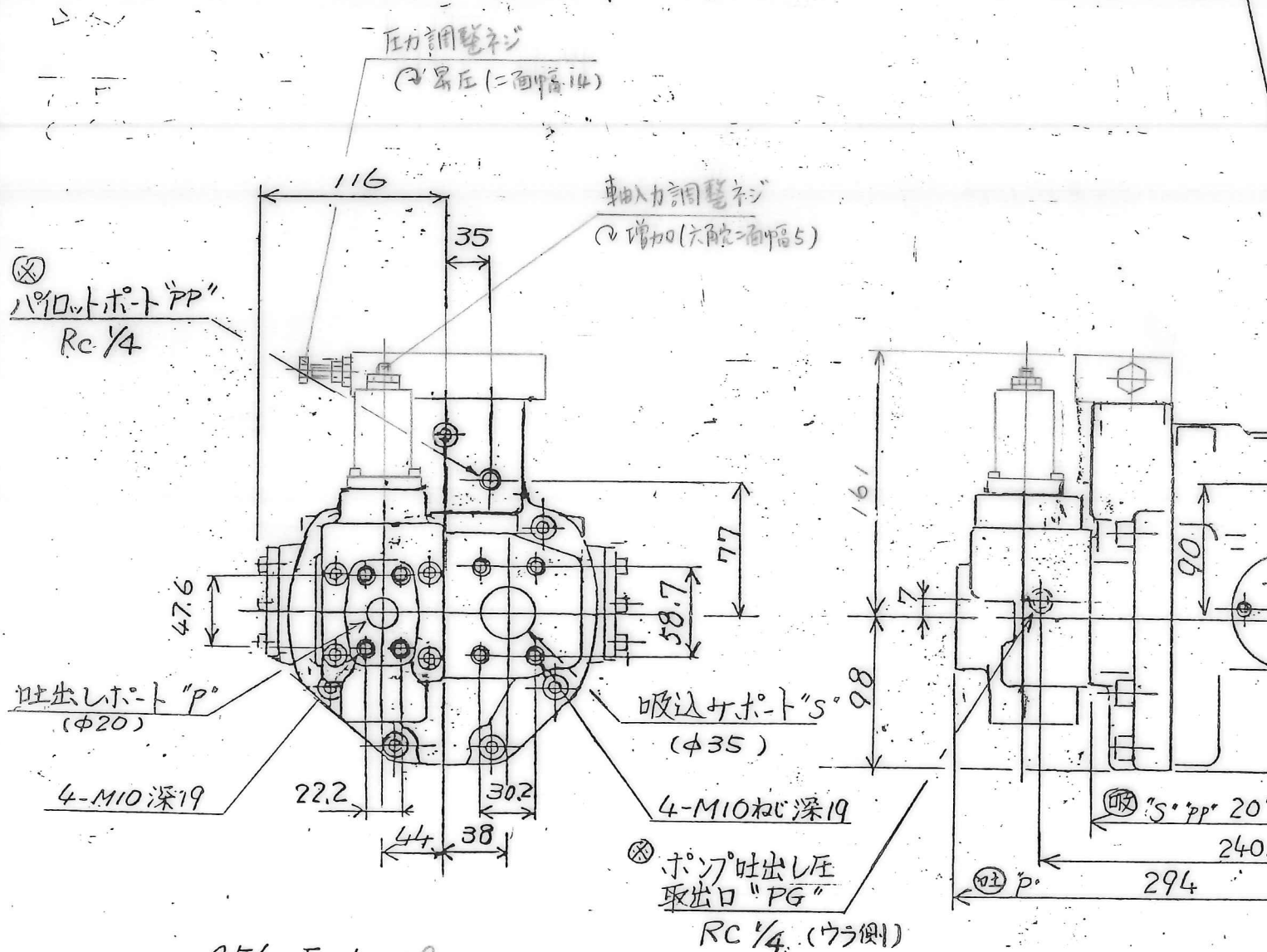
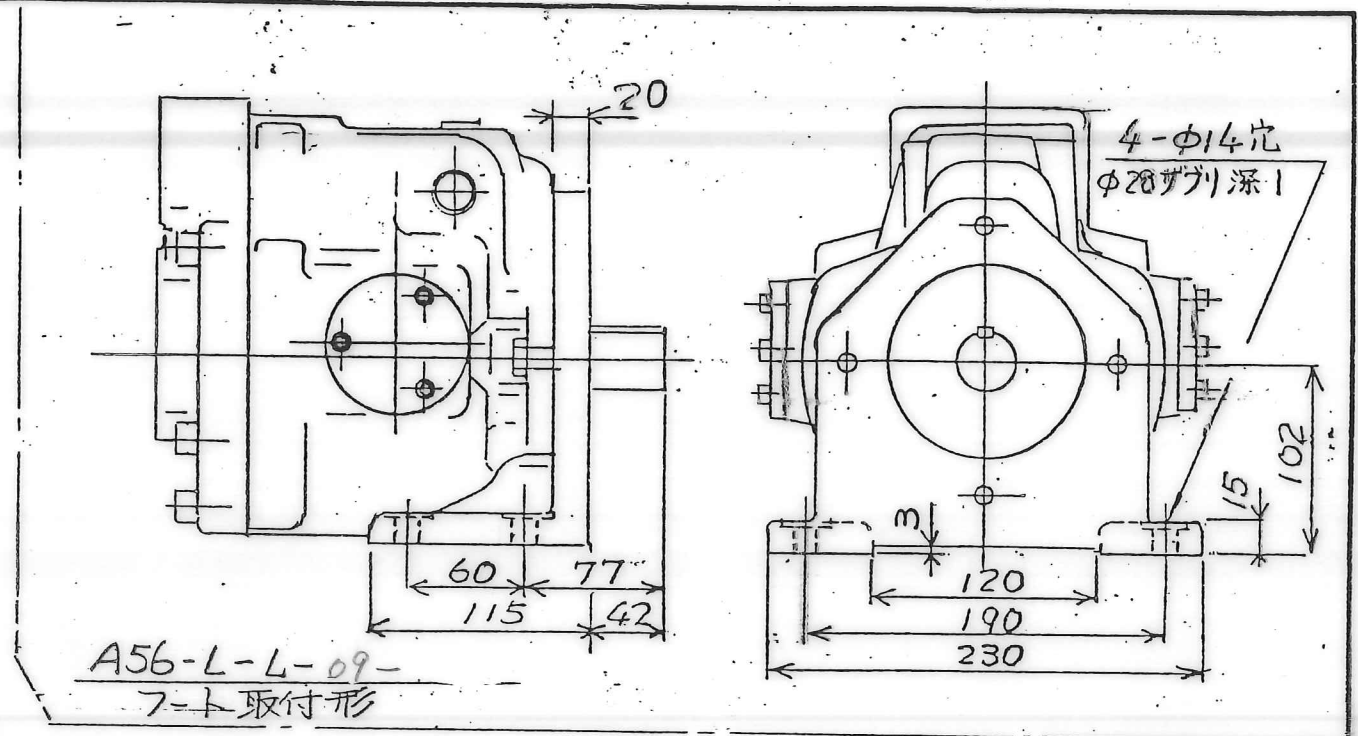
NOTES  
 1) (A), (B) はそれぞれポート位置を示しております。  
 2) (E) のポートをご使用する場合は必ずプラグを取外してください。

SYM REVISIONS DATE SIGN	日付 DATE	製図 DRAWN	YUKEN KOGYO CO., LTD.
	91-2-19	橋本	
	承認 APPROVED	検図 CHECKD.	
	吉野	村	
形式 MODEL NO.	A56-※-R-09-※-☆-K-32		名称 NAME
A56可変容量形ピストンポンプ		定馬力制御形	
三角法 THIRD ANGLE PROJECTION	FILE NO.	1307L	図番 DWG NO.
		PA3	13032-5-1

管フランジキット

- 管フランジ取付面は SAE J 518  
4ボルト スプリットフランジに準拠します。
- ポンプには管フランジキットが付属されてお  
りま  
せんので、ご使用の際は下記に  
よ  
りご注文  
くだ  
さい。

対応ポート (呼び口径)	管フランジキットモデル番号	
	ねじ込み形	溶接形
吸込みポート (1/4)	F5-10-A-10	F5-10-B-10
吐出しポート (3/4)	F5-06-A-10	F5-06-B-10



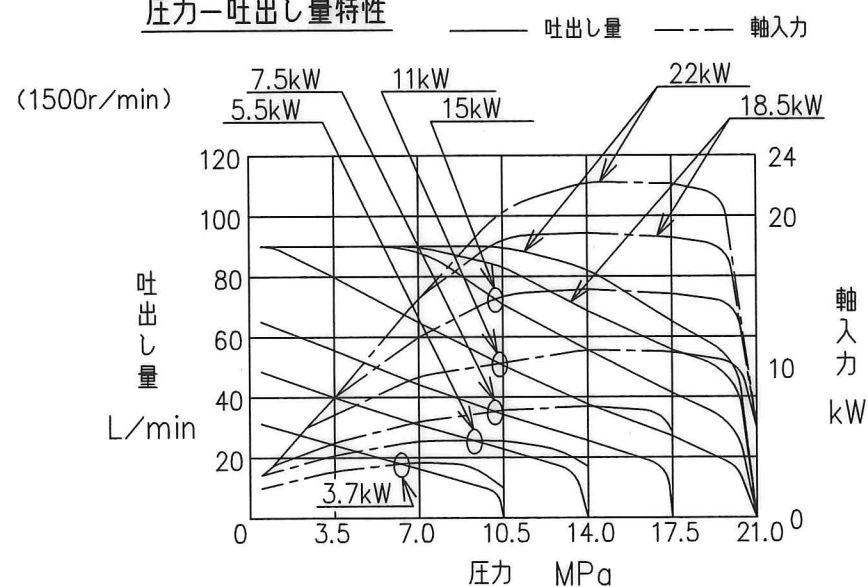
- NOTES
- ① 吸 ② 吐 はそれぞれのポート位置を示してあります。
  - ③ 印のポートをご使用の場合は首プラグを除外してください。
  - 3) ドレンポート 2箇所のうちいずれを使用しても構いませんが  
使用にならないポートは必ずプラグしてください。

日付 DATE 承認 APPROVED 三角法 THIRD ANGLE PROJECTION FILE NO. 1307L	製図 DRAWN 検図 CHECKD	<b>YUKEN KOGYO CO., LTD.</b> 形式 MODEL NO A56-※-L-09-※-☆-K-32 名称 NAME A56可変容量形ピストンポンプ 定馬力制御形
	図番 DWG NO. PA3113032-5-1 (73)	

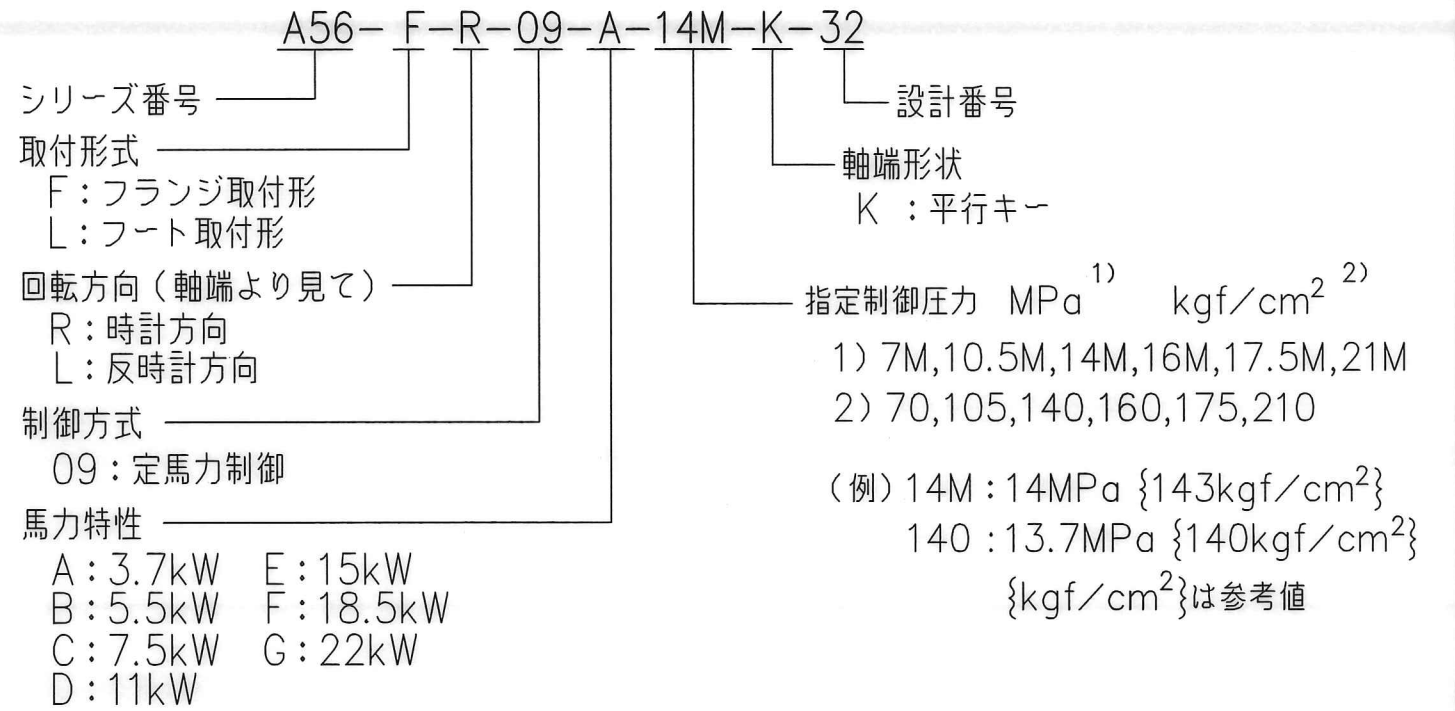
**使用上の注意**

- ポンプは注油口の位置が上になるように据付けてください。  
軸接続の際はフレキシブルカップリングを使用し、軸には曲げ荷重およびスラスト荷重がかからないようにしてください。(直接歯車やベルトで駆動しないでください。) なお、駆動軸とのズレが TIR: 0.1mm, 角度誤差 0.2° を越えないようにしてください。
- 吸込み圧力はポンプ入口にて-16.7kPa~+50kPa にしてください。
- 鋼管配管の場合、配管によりポンプに無理な力がかからないように注意してください。
- ドレン配管は下記を目安にして、他の戻りラインと合流せずに単独で行い、末端を必ず油中に入れてください。  
配管継手サイズ R 3/4 (内径 16 以上)  
配管内径 19 以上  
配管長さ 1 m以下  
上記条件を満足しない場合でもハウジング内圧力が定常状態圧力0.1MPa以下、かつサージ圧力0.5MPa 以下になるようにしてください。
- 作動油の汚染管理には十分注意を払い、汚染度はJIS B 9933 (ISO 4406) 21/19/15 またはNAS10級以内にしてください。なお、吸込みラインには100μm (150メッシュ) のフィルタを、戻りラインには10μm以下のフィルタをご使用ください。
- ポンプ初期運転前には必ず注油口から油圧油をハウジング内に充填してください。なお、運転開始時には吐出しラインを無負荷にしてポンプを始動し、正常に油を吸込むことを確認してください。  
始動時または長時間休止後に運転を行う場合に、吸込みにくいことがあります。この場合は、吐出側にて空気抜きを行うか、または空気抜き弁 (モデル番号: ST1004) を設けてください。
- ポンプ内部および管路内に空気が混入していると振動発生の原因になりますので、空気抜きは完全に行なってください。
- ポンプを油面より上部に設置する場合は、吸込みラインの空気だまりを防止するため、吸込み配管およびサクションラインフィルタはポンプのポートより高くしないでください。なお、吸込み側の配管は適合する管フランジの口径そのものを使用し、吸込みポートの高さは油面から1m以内にしてください。

**圧力-吐出し量特性**



**モデル番号の構成**



**定格**

理論押しおけ容積: 56.2 cm<sup>3</sup>/rev  
最高使用圧力: 3.7kW→10.5MPa  
5.5kW→14MPa  
7.5kW→17.5MPa  
11kW 以上→21MPa

回転速度範囲: 600~1800 r/min

**使用油**

ISO VG 32 または 46 相当の石油系作動油

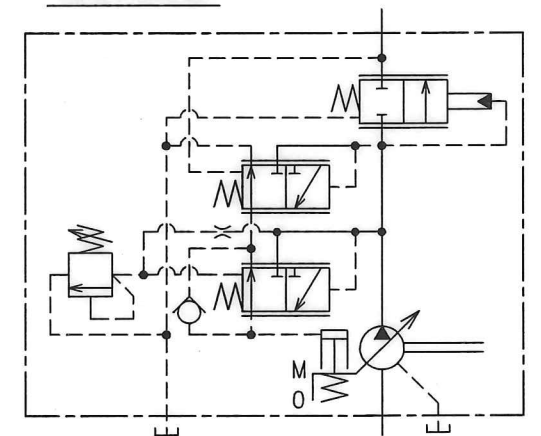
**粘度範囲**

20~400mm<sup>2</sup>/s

**油温範囲**

0~60 °C  
ただし、上記 粘度範囲にご注意ください。

**油圧回路図**



西崎 安田 佐藤	SIGN	DATE	DRAWN	YUKEN KOGYO CO., LTD.	
		APPROVED	CHECKED		MODEL NO.
P15-0062/26	P97-0876/4	P91-0575/13	REVISIONS	DATE	NAME
△X全	△X全	△X全	SYM	FILE NO.	DWG NO.
				1307L	PA313032-5-3 (3/3)